

Numark

PARTY MIX

ユーザーガイド

安全にお使いいただくために

この取扱説明書で使用している危険防止のマーク

-  このマークは、操作とメンテナンスにおける重要な指示があることを示しています。
-  このマークは、適切な電圧で機器を使用しないと、感電の恐れがあるという警告です。
-  このマークは、ご利用の出力コネクターが感電を起こす恐れのある電圧を含んでいるという警告です。

製品をご使用の際は、使用上の注意に従ってください。

1. 注意事項を読んでください。
2. 注意事項を守ってください。
3. すべての警告に従ってください。
4. すべての注意事項に従ってください。
5. 水の近くで使用しないでください。
6. お手入れの際は、乾いた布を使用してください。
液体洗剤は、フロントパネルのコントロール装置を損なったり、危険な状態を招いたりする恐れがあるので、使用しないでください。
7. 取扱説明書に従って設置してください。
8. 暖房器具や調理器具、アンプを含むそのほかの音楽機器など、熱を生じる機器の近くには、置かないでください。
9. 電源プラグは、危険防止のために、正しく使用してください。アース端子付の電源プラグは、2つのブレードのほかに棒状のアース端子が付いています。これは、安全のためのものです。ご利用のコンセント差込口の形状に合わないときは、専門の業者にコンセントの取り替えを依頼してください。
10. 電源コードを誤って踏んだり、挟んだりしないように注意してください。特にプラグ部、コンセント差込口、本装置の出力部分に注意してください。
11. 付属品は、メーカーが指定しているものを使用してください。
12. 音響機器専用の台車、スタンド、ブラケット、テーブルに載せて使用してください。設置の際、ケーブルの接続や装置の設置方法が、損傷や故障の原因にならないよう注意してください。
13. 雷が鳴っているときや、長時間使用しないときは、プラグを抜いてください。
14. 修理やアフター・サービスについては、専用窓口にお問い合わせください。電源コードやプラグが損傷したとき、装置の上に液体をこぼしたり、物を落としたりしたとき、装置が雨や湿気にさらされたとき、正常に動作しないとき等、故障の際は、修理が必要となります。
15. 本装置は、正常に動作していても熱を発生しますので、周辺機器とは最低 15 センチ離し、風通しの良い場所でご利用ください。
16. 本装置をアンプに接続して、ヘッドフォンやスピーカで長時間、大音量で使用すると、難聴になる恐れがあります。(聴力低下や、耳鳴りを感じたら、専門の医師にご相談ください)。
17. 水がかかるような場所に置かないでください。花瓶、缶飲料、コーヒーカップなど、液体が入ったものを本装置の上に置かないでください。
18. 警告：火災や感電防止のため、雨や湿気にさらさないでください。

[WEB] <http://numark.jp/>

Numark

 <お問い合わせ>

inMusic Japan株式会社

カスタマ・サポート部

〒106-0047 東京都港区南麻布3-19-23

オーク南麻布ビルディング6階

TEL : 03-6277-2231 FAX : 03-6277-0025

ユーザーガイド

はじめに

同梱品

- ・ Party Mix 本体
- ・ Software Download Card (英文)
- ・ User Guide (英文)
- ・ Safety & Warranty Manual (英文)

サポート

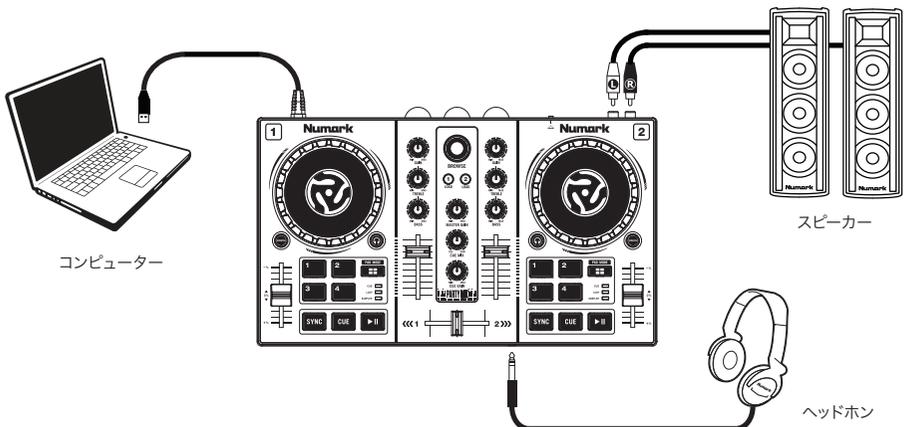
本製品の最新情報(システム要件、互換情報など)は、Numark のウェブサイト numark.jpにてご確認ください。
また、修理などサポートに関するお問い合わせにつきましては、numark.jp/support/で確認ください。

セットアップ

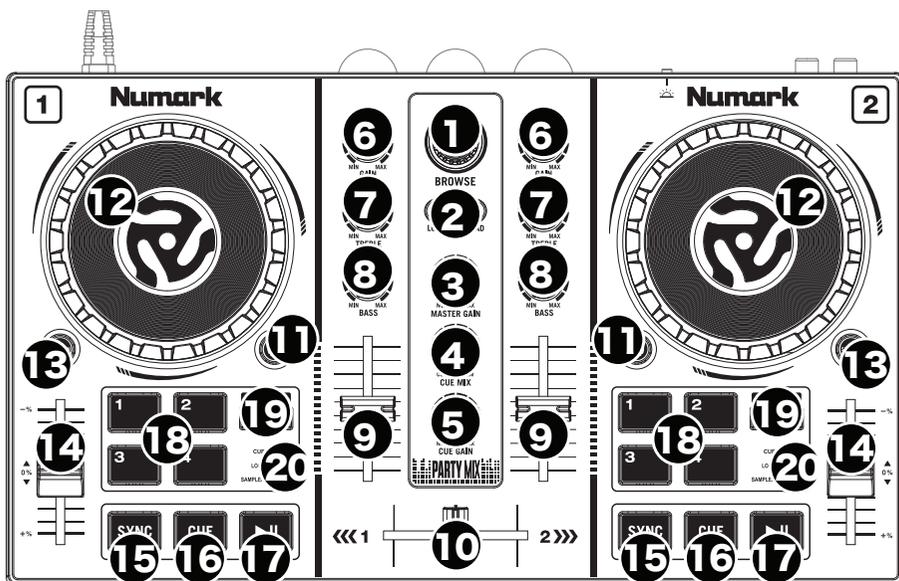
Party Mix を使用するには：

1. 製品ページに記載されている手順で Virtual DJ LE ソフトウェアをダウンロードし、お使いのコンピューターにインストールします。
2. Party Mix の USB ケーブルとお使いのコンピューターの USB 端子を接続します。
3. ヘッドホンやスピーカーを、それぞれ Party Mix の出力端子に接続します。
4. Virtual DJ LE を起動して、DJ プレイを始めます！

接続例



トップパネル

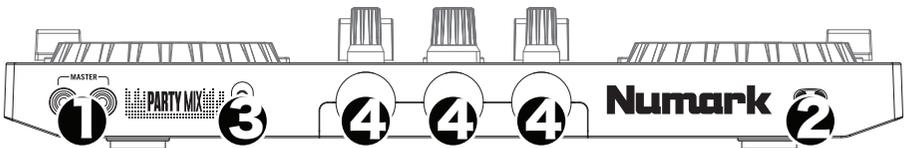


1. **BROWSE ノブ**：このノブを回してフォルダーやトラックをブラウズします。ノブを押すと、ソフトウェアパネルが一つ進みます。
2. **LOAD ボタン**：これらのボタンを押して選択しているトラックをデッキ A または B にアサインします。
3. **MASTER GAIN ノブ**：ソフトウェアのマスターボリュームを調整します。
4. **CUE MIX ノブ**：ヘッドホン出力音声の、キュー出力とマスター出力のバランスを調整します。
5. **CUE GAIN ノブ**：ヘッドホン出力の音量を調整します。
6. **GAIN ノブ**：各チャンネルの、チャンネルフェーダーと EQ に送られる前の信号レベルを調整します。
7. **HIGH EQ ノブ**：チャンネルの高音域のレベルを調整します。
8. **LOW EQ ノブ**：チャンネルの低音域のレベルを調整します。
9. **チャンネルフェーダー**：各チャンネルの音量を調整します。
10. **クロスフェーダー**：左右のデッキの音量バランスを調整します。
11. **PFL / CUE ボタン**：このボタンを押して、チャンネルフェーダーの前の信号をヘッドホンに送出します。ボタンが押されている場合、LED が点灯します。
12. **プلاتター / ジョグホイール**：このホイールを動かすことで、デッキの音声をコントロールします。SCRATCH ボタンがオフの場合、このホイールはピッチベンドとして動作します。SCRATCH ボタンがオンの場合、このホイールを動かすことでスクラッチすることができます。

13. **SCRATCH ボタン**：このボタンをオンにすることで、ブラッター / ジョグホイールを動かしてスクラッチすることができます。
14. **ピッチフェーダー**：デッキの再生スピードを調整します。+方向へ動かせば再生スピードが上がり、-方向へ動かすことで再生スピードを遅くします。
15. **SYNC ボタン**：このボタンを押すことで、押した方のデッキを、もう片方のデッキのテンポと位相に自動的に合わせることができます。
16. **CUE ボタン**：デッキが停止している時に、ブラッター / ジョグホイールを動かして再生位置を任意のポイントに移動し、このボタンを押すと、一時的なキューポイントとしてその位置が登録されます。

デッキ再生中にこのボタンを押すことで、瞬時にこの一時的なキューポイントに戻ることができます（一時的なキューポイントが設定されていない場合は、トラックの先頭に戻ります）。
17. **再生 / 停止ボタン**：このボタンを押して、デッキの再生・停止を行います。
18. **パフォーマンス・パッド**：これらのパッドで、ホットキュー、ループ、サンプラーなどのコントロールを行います。パッドの機能を切り替えるには、PAD MODE ボタンを押します。
19. **PAD MODE ボタン**：パフォーマンス・パッドの機能を切り替えます。
20. **PAD MODE インジケーター**：LED が点灯することで、現在選択されているパフォーマンス・パッドの機能を表示します。

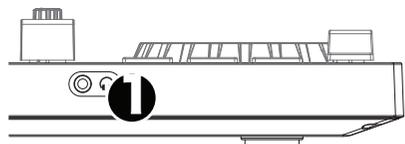
リアパネル



1. **MASTER 出力端子 (RCA)**：標準的な RCA ステレオケーブルを使用して、外部のスピーカーやオーディオシステムなどに接続します。
2. **USB ケーブル**：コンピューターの USB 端子と接続することで、電源、およびコントロール信号と音声のやり取りを行います。
3. **Party Ball MODE スイッチ**：このスイッチを押すことで、背面の Party Ball のイルミネーションのパターンを切り替えます。
 - a. Virtual DJ カラーコントロール（電源投入時設定）
 - b. Virtual DJ ビートコントロール
 - c. タイミング固定ランダム
 - d. 全点灯
 - e. オフ
4. **Party Ball**：オンの場合、Party Ball MODE の設定に従ってイルミネーションを行います。

フロントパネル

1. **ヘッドホン出力端子**：ヘッドホンのステレオミニプラグを接続します。ヘッドホンの音量は、CUE GAIN ノブで調整します。



Party Mix と Virtual DJ LE を使ったミキシング

Party Mix と Virtual DJ LE を使ったミキシングの一例をご説明します。

1. まず、各チャンネルの **GAIN** ノブと **EQ** ノブは、すべて 12 時方向にセットしておきます。これらは、トラックをデッキにロードしてから調整します。



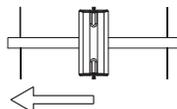
2. **BROWSE** ノブを回して、コンピューター内の音楽ライブラリ内をブラウズします。



3. **LOAD 1** および **LOAD 2** を押して、BPM の近いトラックをそれぞれデッキ 1 と 2 にロードします。



4. **クロスフェーダー** を左側に切ります。こうすることで、MAIN 出力端子にはデッキ 1 の音声のみ出力されます。ヘッドホンで MAIN 出力端子と同じ音声をモニターするには、**CUE MIX** ノブを **PGM** 側に回し切ります。



5. デッキ 1 の再生 / 停止ボタンを押して再生を始めます。



6. デッキ 2 の **PFL / CUE** ボタンを押し、**CUE MIX** ノブを **CUE** 側に少し戻しておきます。こうすることで、デッキ 1 再生中に、ヘッドホンで次に再生するデッキ 2 のトラックのモニターすることができます。



7. ヘッドホンでモニターするために、デッキ 2 にロードしてあるトラックを再生します。次に、デッキ 2 の **SYNC** ボタンを押して、デッキ 2 のテンポを、自動的に再生中のデッキ 1 のテンポに合わせます。



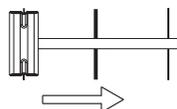
8. デッキ 2 再生中にデッキ 2 の **CUE** ボタンを押して、トラックの先頭に戻します。



9. デッキ 2 を再生させます。



10. Party Mix の **クロスフェーダー** を右側に動かし、デッキ 1 の音声からデッキ 2 の音声に切り替えていきます。



付録

技術仕様

出力： RCA ステレオ端子、ステレオミニプラグ・ヘッドホン端子

電源： USB バスパワー

サイズ： 約 325 x 197 x 51mm (W x D x H)

重量： 約 0.8kg

商標およびライセンス

Numark は、inMusic Brands, Inc. の商標で、米国およびその他の国々で登録されています。

VirtualDJ は、Atomix Productions の登録商標です。

その他の製品名や会社名は、それぞれの所有者の商標または登録商標です。

numark.jp

MANUAL VERSION 1.0